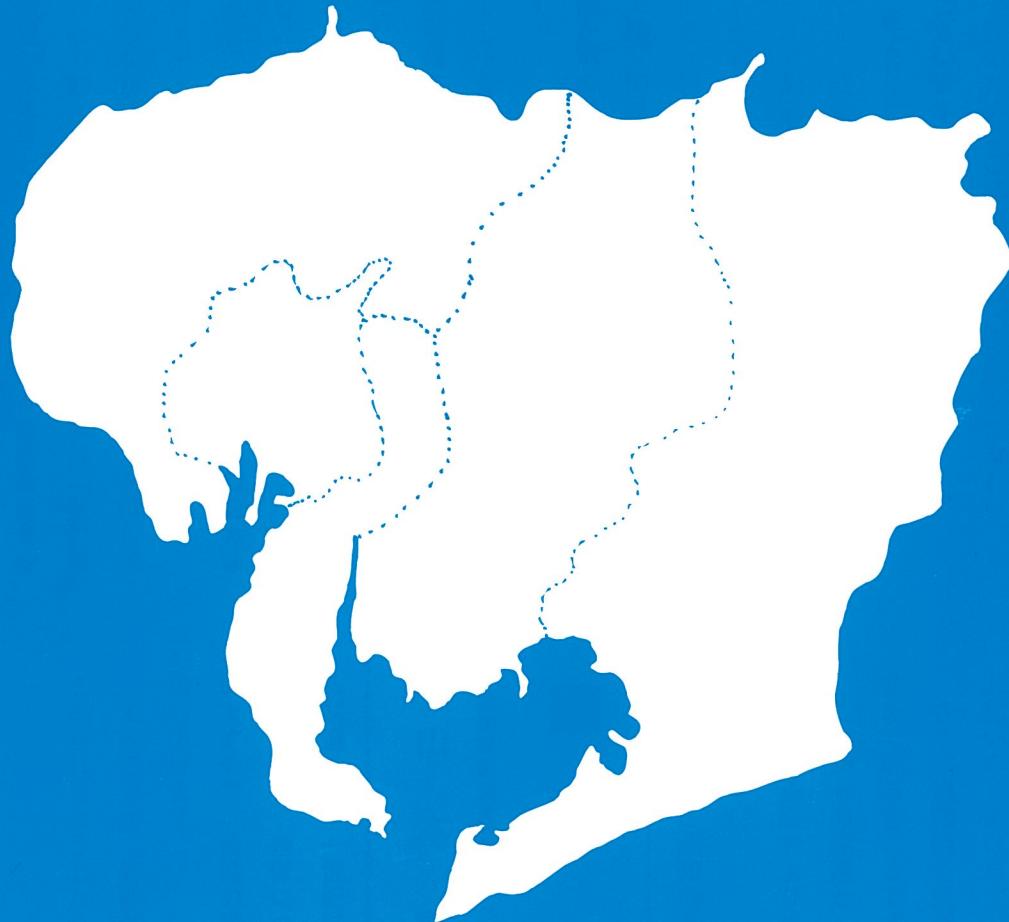


観の眼



—— 目 次 ——

巻頭言	1	居合道だより	13
第8回全日本選抜八段優勝大会	2	おめでとう	13
新・級審査の実施	3	平成22年度事業計画	15
松永政美先生の剣道講話	4	平成21年・22年度役員	18
会員だより	9	剣道・居合道・杖道 審査料・登録料一覧	19
地区事務局から	9	書籍販売価格表	19
平成21年度中体連の事業から	11	計報	20
道場連盟だより	11	連盟所在地	20
第2回居合道講習会	12		

第34号



財團
法人

愛知県剣道連盟

会員の皆様にはますますご健勝のことと拝察申し上げます。
日頃は、当連盟発展のためにご協力と深いご理解をたまわり、まことにありがとうございます。

「青は藍より出でて藍より青し」

私は紺色が好きです。藍染めの美しさと「剣の心」のすがすがしさに魅せられて今日まで剣道を続けております。

藍のもつなんとも形容しがたいあの美しさは、本物だけが持ちうる伝統美的象徴であると思えるのです。

藍染めの稽古着、袴、防具で身を包んだとき、何か別の世界の広がりを感じます。

竹刀を握り始めて七十余年、この間、恩師故近藤利雄先生を始め多くの諸先輩のご指導をいただいてきましたが、いまだに一つ理解できず今日に至ったことは、まことに恥しい次第です。

しかし、私は剣道をこよなく愛しています。いつたいこの魅力はどうに由来するのか・・・。

錯綜する現代社会のなかで、生きることの証（あかし）を探し求めて真（まこと）の心の安らぎを得ようとするとき、私は「藍の美しさと剣の心」の故里（ふるさと）まで、尋ねてゆかねばなりません。まだまだ未熟な私ですが、今しばらく藍染で身を包み「心法・



卷頭言
山本重夫

財団法人 愛知県剣道連盟会長

例えば、日本の伝統文化であ

る剣道を二十一世紀に残すために剣道に関する古文書の収集、古物品等の調査や確保につとめ、資料館的運用をはかつてはどうかと思いますので、皆様の深いご理解とご意見をたまわりますようお願い申し上げます。

末筆ですが、皆様が「心豊かに、共に仲よく」健康で文化的な生活を送られるよう心から祈念申し上げ、ごあいさつと致します。

有効打突が生む

社会的効果とけ

松永政美先生の剣道講話



松永先生

合が入つてそれは 何かということと人間が集中するということです。集中するということは社会の上で絶対に必要なことです。そうやって世の中のために頑張らなければならぬ。また、剣道は打突部位を決めてあります。社会生活をする上でこれは法を守りなさい、決められた所を打ちなさいという意味です。決められていない所を打つと違法です。法に外れたことを剣道ではやつてはいけませんよということ。こういうことから規則がありますね。

つぎは「刃筋正しく」でしょう。刃筋は刀しか無い。刀を遣う時のようにな竹刀を遣えればいい。だからお前斬つたことがあるか、なんて言わなくていい。竹刀は刀だからそんなことは言わなくともいいということです。こうして（手を返さないで）打

○松永政美先生のプロフィール
剣道範士八段
昭和八年四月一日生れ
福岡県出身 法政大学卒
皇宮清寧館道場師範、警察大学校
教授、玉川学園教育研究所教授
現在全日本剣道連盟副会長
第十四回世界剣道選手権大会で
審判長を務める。
この刀の持つ文化性は違う人の心
にあるわけですからそれを剣道はや
るんです。そして刀で理法を学ぶ。
剣道は竹刀を握るだけで勉強ができる
ているのです。こういう事は外国人
に分かる訳が無い。だけれども外国人
の中にはこういうことを研究して
いる人がいるから、剣道は（勝ち負け
を争うだけの）オリンピックにな
らんで良いんですけどいう人が多い。

など言うんです。所が引き切りで打てば少々上がろうと下がろうと私はとなります。理に適っているから取るのです。刀の理法を言うならば打ち方を良く見ていなければならない。そこに文化的な高さがある。だから世界大会の審判員になる者には良く勉強しろというんです。確実に打つて残心があるもの。残心って何ですか?これが日本人の美なんですよ。勝つても負けても相手に尊敬の念を失はないのです。日本人の美を追究するものです。「まいった」と言えば直ぐ収める。「何い!」とまた打つてくるから、止めを刺されるのです。この残心はその昔、私は三島由紀夫氏(三島氏は生前によく皇居の中にある済寧館道場に参上し剣道の稽古をされていた)。松永先生は済寧館の中を劍道師範でしたから必然的に三島氏

です。その剣道をやつて勝つて良かったではないのですよ。勝つても負けても最終的に養うのは倫理感を養うというのは残心にも表すし打ち方でもあるわけでしょ。たとえば引き胴を打つて相手の肘に当たればスマント言うでしよう。言わざもがなに出てくる。深層的心理というかゴメンという優しい心です。ビシッと打つでしょ。一本になつたかな?そういうようなことを考へるでしょ。そこに剣道をやりながら「智」というのが生まれてきます。智といふのは剣道イコール技術です。これを単なる技術と思うから技術屋になつてしまふんです。

もう一つは、充実した気勢があります。あれは何ですか？審判をやる時に充実した気勢とあります。がどこで判断するんですか。それは己と相手との関係の中から必然的に掴み得るものです。なめているような態度では気勢は無いですよ。お互に笑) 姿勢のいいのは天下を晴れて歩けるでしょ。

刃筋正しくは必須要件です。こうい
うものは日本刀だけです。この（日
本）刀とは何か？日本の、日本人の
文化です。刀はものすごく良く斬れ
ますよ。私も居合をしていて手を
切ったことがあります。チカッとして
て見たら大分切れていた。刀は人を
斬るにあらず、己の邪心を斬るもの
なりです。

道文化はお終いです。日本には道の
つく習い事が沢山ありますが師匠が
金を稼ぐからおかしくなる。文化は
心を追究するものです。逆胴を打つ
たらバチツとあたる。さつき森寅雄
さんのことを言つたけど、刃筋が
通つていれば有効打突になります。
ところが高校生の試合では音はする
けれども平打ちでしょ。だから取る

いた頃には男の美学と言いました。しかし今は女性の方が美を尊んでいますから、日本人の美と言い換えています。相手を見て見極めて、こうしてそこから生まれるのが惻隱の情というんです。これが今の日本人には欠けたんです。人間の心にある温かい営みのある心ですね。人間の本質的に持つ「仁」であり、「倫理感」

愛知県剣道連盟女子部剣道講習会
が昨年十月七日(水)日本ガイシスホール
ツプラザにおいて、三重県女子部員
を含む約百名を集めて開催されました。
午前九時半から二時間は財団法
人全日本剣道連盟副会長の松永政
美先生による剣道講話を、午後は木
刀による剣道基本技稽古法を松下明
房先生、東日出男先生を講師に招き
習得されました。

このレポートは、松永先生の講話
の中から、その一部を紹介したい
と思います。

さて、この講話ですが、三部構成
からなっております。即ち①先のブ
ラジル世界大会において審判長の目
から見た、日本チームが男女共に優
勝した結果について。今大会優勝に

また、この剣道講習会に参加された六名の会員から感想文が寄せられました。筆者としては前述の①と②の部分も記述したいのですが、紙面の関係で割愛せざるを得ません。しかし、その部分は感想文の中で語らせておりますので全部書けませんがそちらに譲りたいと思います。巻末をご覧ください。

学を出ても一夜で巨万の富を手にして刑務所に行つた者がいたりしますところが我々は、武士は食わねど楊枝の方で実直に生きていますからそれは何なのか？ここに剣道を生かしているんですね。

さて、剣道は柔道のように結果主義になつたらアウトです。剣道は礼に始まり礼に終わる、というようなことを金科玉条のように言う人がおりますが、それは違うんですね。剣道は頭を下げればいいということではありません。剣道は自ずから頭が下がるようになつてゐるのです。この所が（剣道は）すごいというのです。段が上がつたのは技術が上がつたのであって、人格が上がつたのでは無い。段に見合つたように心

目的とは何ですか？竹刀一本でやるところに醍醐味がありますね。打つたり、打たれたりしても満足でしょ何で打たれたのかな？ここに欠陥があるな。そういう所に気づく。心の糧が必ず剣道について回るんです。勝てばいいといって、スピードとパワーを優先し、それがイコールとなるとマネーになる。今の世界がおかしくなったように、マネーで評価されるから人間としてのロゴス（ギリシャ語で理性の意）が必要になるのです。

の再現です。

も向上させていくことが大切です。ところがこういうことは外人には中々理解できないようです。一段上がるとお金儲けに繋がる、パンにつながる。これが良くないと言つていいのです。外国人でヨーロッパあたりでは六段位になると先生先生と言が剣道イコール対価となると対価としてパンが目的になつてしまふからダメだと言うのです。本来の剣道の目的とは何ですか？竹刀一本でやるところに醍醐味がありますね。打つたり、打たれたりしても満足でしまつて何で打たれたのかな？ここに欠陥があるな。そういう所に気づく。心の糧が必ず剣道について回るんです。勝てばいいといって、スピードとパワーを優先し、それがイコールとなるとマネーになる。今の世界がおかしくなったように、マネーで評価されるから人間としてのロゴス（ギリシャ語で理性の意）が必要になるのです。

昔弓の名人がいたでしょう。源平合戦の那須与一ですね。鳥の話しもあります。我未だ木鶏たりえずですね。みんな莊子の話しからきます。人間が欲しても達しないそういう願望です。双葉山が69連勝を前田山に投げられた時、我木鶏足りえずと友達に言つた言葉です。どんな鶏がきてもみんな逃げていくでしよう。猫の妙術もそうでしょ。鼠捕りに関する話で、強い鼠のため侍がどうすることもできない。ところが老猫がスースと入つていて鼠を銜えてきてしまうという話し。あんなのはありえないようなことがあるのではないかと、探すのが剣道です。つまり、心の広さ、倫理感を養い、こそという時に強さを發揮する。これが「三徳」(二つの徳目の意で、智・仁・勇をいう)とするならば正に人間として生きていく一番必要なものではないでしょうか。

さて、皇室の中に「三種の神器」があります。若い人に聞くとなんですか?まあ知らない人が結構多いですよ。天皇家に代々、伝わっているのですよね。八咫鏡(やたのかが



が天皇家で次の世代に必ず受け継ぐものです。これは何か?ということですが、昭和天皇がまだ皇太子の時です。昔帝王学を教育するのに英國が陸士や海兵の思想を取り入れて教育したんですが、日本では東宮御学門所です。その時の先生は倫理学の杉浦重剛先生、院長さんがだれあるう乃木希典。総裁が東郷平八郎です。院長代理が小笠原長生海軍大佐だった。そういう方がご進講するんですね。倫理学の講義の時に陛下に対して、帝王学の元祖は「智・仁・勇であります」と。これは「倫理御進講草案」に書いてあります。それは三種の神器であると。なるほどな、と思いましたよ。

終戦後木村篤太郎先生（初代の全日本剣道連盟会長）が教育基本法を作った時に教育勅語が非常に良いことが書いてあるので残すことになつてました。アメリカの人たちもみないいと言います。「父母」孝二、「兄弟二友」、夫婦相和シ、朋友相信ジ、「云々」ということですばらしい考え方です。戦争をして勝つて来いなんてどこにも書いてありません。

ところが当時の米国の教育局長はマーカット少将という人がいてその下の大佐に告げ口をした日本人がいて、教育勅語を残すとまた軍事国家になりますぞ、とね。それで不採用になつたと聞きました。皆さん、教育勅語を読んだことがありますか？あれ無い。それだめですね。教育勅語を取り入れていれば今の日本のようないい處にはなつていなかつたでしよう。あのайнシュタインがね。なんて日本はすごい国かつて言つたんですからね。二千年この方ず一つと代々天皇家は続いていることに對して言つているんです。外国なんかは相手を滅ぼして国王とか貴族になるでしよう。ところが日本の皇室は全く違う。天皇陛下のお住まいに行くでしょ。第一京都御所なんかは堀があるのか無いのか分からぬでしょ。そういう國家が日本です。武力で治めないでいるわけでしょ。また、昭和天皇となつて終戦後あれだけ日本中を回られましたでしょ。受け入れの県知事なんかは、米の収穫高はいくらとか、人口が何万人とか、お答えを用意するんだけれども、陛下が聞くのは、ひょつとして雨が降った時に下の方は大丈夫？とか、国民のことをお訊ねになつたそうで

子供たちにそういうようなつもりで教えて頂いたら、変な子供はできませんよね。剣道やつてよかつたなあというような剣道をしていく。どこが良かつたですか？と聞かれたら、だつてねえ。こう行こうと思つたらと、一生懸命お母さん考へているのよ。あんたも学校の勉強の事を考えているでしよう。同じじやない。あれあんまり役に立たないよ。そんなことないよ。お母さんの小手を打つのはね、包丁で料理する時にこうやるでしょ。そうやつてればね子供たちも勉強するんですよ。それから優しさね。大丈夫？ちょっと言うだけでね、お母さんありがとうこうなるでしよう。その子供が今度は友達に大丈夫か、お前とね。それが惻隱の情であつたり、それを剣道で習つて受けとれるなら、またみなさんが教えてあげる。そして一旦緩急がある時には國のためとか言わないで、自分のため、家族のため血を流すような子供の教育もあつたら、それは何から生まれるかと言えばそれは竹刀から生まれるわけですから。

が武士の情です。人間は本質的に持つ温情があり「仁」の心なんです。そして、あいつは強いなあと思うけど勇を興して、勇気を出して立ち向かう。相手は強くうまいから打つていけば出小手をやられるなあ。しかし、勇気を振り絞って出ていかなければならぬ。身を捨てて出て行くでしょ。踏み込み行けば後は極楽などというような剣道の道歌もあるでしょう。何を言つているかと言ふと、目をつぶつて勇気を出しなさい。そうしてこの世の中を強く生きていこうではありますかということです。社会的意向の精神を謳歌しているのがこれなんです。だから剣道をおやりになつて剣道つて何と素晴らしいものなのかなと思うのが、外国では剣道が物の対価になつたら私は止めます。剣道は老若男女だれでもできるでしょ。素晴らしいですよね。一番恐いのは子供ですよ。子供はね。あんたなんでそんなとこを打つてきたの、というのがあるんです。なんでもいいからやつてみたというのがある。これが本当の無心の技です。子供は本当に無心の技を出しますね。

たというのかいる。悟るというのはもう死んだ時ですよ。（笑い）死ぬ時はじめて悟るんです。そしてすーと意識がなくなつてね。（大笑）今日はいいとこを打つた。オレは悟つたなんていうのがいる。それはあの世へ行つた方がいい。（爆笑）いつまで経つても悟れないから人間は生きているんです。だから四苦八苦しているでしよう。みなさん本当に四苦八苦しているんですよ。また、生老病死と言つて、人間は生を享け、老いて・病気になつていずれ死ぬということです。これら的事はお釈迦様が言わされたことです。人間は絶対に死ぬわけです。私なんかはそれが近いから後期高齢者じゃなくて末期高齢者だからよく分かります。（爆笑）だけどその末期であつても、ささやかな希望を持つて生きようとする。だから悟れないのですよ。悟つたら死ぬわけでしょ。悟れない。欲望はだんだん減つてきますね。ご飯の量も少なくなります。昨日飲んだ量がいづらよりも少なかつたし。（笑い）そうなつてくると肉体的な欲求度は減つてくるのは事実です。これは歳だから。しかし、その上でなおかつその余命をどうやつて生かすのかと、できるのかが剣道でしょう。だから

やるんですよ。そういう意味から考えると剣道というのはすごい。だから剣道をやつて智を養い、自分で認識できる知識ですね。それを超えること。それを「般若の智」といいます。これは普通の判断では考えられないようなこと、びっくりするような、えつというようなことが時々起こることということです。その「智」を養う所に意味があるから人間は死ぬまで剣道するでしよう。稽古をするんでしよう。この稽古ですが、「いにしえを考える」いうことでしょ、今日は昨日の事を考えながら頑張ろう。明日はまた次の未来に繋げよう、となる。このように、剣道の技術は何かと考えたら非常に深い意味があるんですね。何しろ分からんないですから。私も大分試合をやりましたけどね。どうしてあの面が当たったのか。勝った試合は忘れるけれども、負けた試合は忘れませんね。負けたのはどうしてあそこに行つたのか、なぜか?反省が一杯残っているから、だから忘れない。この剣道を識るということが大事です。智とは、矢のように相手の口から飛んでくるのをぐつと受け止めて、これが智ですか。相手を竹刀で受けながら流しながら、そこから自分の技術を高めて

方が剣道をやつて頂いたらもう悟りますよ。（笑い）悟つてはいけませんよ。（爆笑）そういうことを考えてこの次は是非イタリヤ（次回世界大会）に皆さん方ツアーチームで一緒に行きましょう。大和魂で、時間が丁度きましたから、今日の話題はブラジル（で開催された世界大会のこと）と、有効打突の話でした。どうもありがとうございました。

(万雷の拍手)

(文貢
大峙
保)



六名会員の方々からの感想文です。私面の関係から全文を記載できませ
るので、皆さんが訴えたいと思われ
箇所を選んで記述させて頂きます。

○名古屋地区 藤野恵美さん
松永先生の講話を聞かせて頂いて、
つくづく思ったことは、剣道に出会
えて本当に良かつたということです。

会員だより

東海四県大会に参加して

その試合は、きっと今地元で指導している子供たちに見せられないほど、バタバタでひどかったと思いますが、相手も四十年代、スタミナが切れてしま残り二十秒程で「メン」一本を取ることができ、安部監督に「よし。」と言つていただけました。

平成二十二年三月七日㈰は、第十五回東海四県対抗剣道大会ならびに第十五回東海四県対抗女子剣道大会が、三重県鈴鹿市で行われました。今年から女子が五人制、男子が十二人制に変わり、各県の代表が集まりました。愛知県勢は前日から現地入りし、審判参加の先生方も加わり、全員で稽古調整をしました。私たち女子チームは、先鋒小島友恵さん、次鋒岩田佳恵さん、中堅鈴木由記子さん、副将森島直子さん、大将私の五人でした。

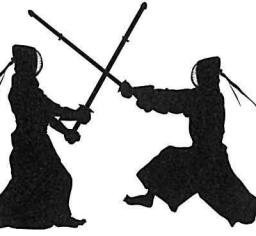
一回戦は、昨年優勝の岐阜と対戦しました。国体の強化をしているメンバーとの噂もあり、最大の敵でしたが、中堅鈴木さん、副将森島さんの活躍で勝利しました。

続いて静岡戦、一勝二敗一分で大将戦です。監督の安部先生が「一本でいいぞ。」と人差し指を立てました。まさか私に勝てと言っているのです。

(中略)また、世界剣道選手権大会のお話しや審査会を愛知県で行う事にした話などを聞き、先生が常に誰に対してもあたたかく思いやりの心を持ち、全ての事に一生懸命、力を尽くされていることなども感動しました。

(世界大会の話の中)

場の観客が日本国内と違い、派手な応援をするので、会場内の秩序を守るために、審判員は音を聞いて判断しているので、試合中は静かにして欲しい事をアナウンスしたそうです。私は、選手や観衆、審判員が納得できる試合を、円滑に整然と執り行うことの難しさと、松永先生の苦労を知り頭がさがる思いがしました。



◆平成の大合併により、多くの市町村が合併もしくは名称変更を余儀なくされ、従来おこなわれていた「郡市別対抗剣道大会」（十四地区）の継続が困難な状況となりました。そこで、これを発展解消し、平成十八年度の組織改編で新たに誕生した六地区を基盤とした地区対抗戦を企画することにしました。

ただし、長きにわたって開催され親しまれてきた大会の伝統とその趣旨をぜひ新しい大会にも引き継ぎたいとの声が多く上がりました。「郡市別対抗剣道大会」開催の契機となり、第一回大会以来受け継がれてきた小川金之助先生の銅像を新旧大会の懸け橋とし、名称を「小川金之助範士十段像争奪六地区対抗剣道大

地図事務局から

尾張地区剣道連盟

尾張地区剣道連盟

◆掲載し、先人方のご努力を讃えます。

本大会はこのような「趣旨」をもつて行われる、先鋒二〇代女性、次鋒三〇代女性、九将四〇代女性、八将から三将までは五段以下の男性、副将・大将は六段以上男性と、総勢十一名でのリーグトーナメント戦です。是非、観戦にお越しください。

尾南地区剣道連盟

平成二十二年十一月

地区を基盤とした地区対抗戦を企画することにしました。ただし、長きにわたって開催され親しまれてきた大会の伝統とその趣旨をぜひ新しい大会にも引き継ぎたいとの声が多く上りました。「郡市別対抗剣道大会」開催の契機となり、第一回大会以来受け継がれてきた小川金之助先生の銅像を新旧大会の懸け橋とし、名称を「小川金之助範士十段像争奪六地区対抗剣道大

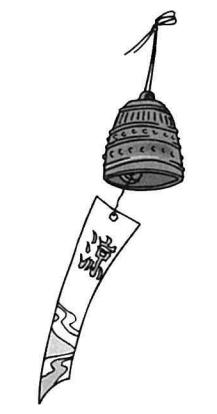
話しも大変面白かったです。家に帰つてから、思わず世界地図をひろげて大会会場の場所やアマゾン河などの位置確認をしてしまった程度です。今はインターネットでどんなことも詳しくわかる時代ですが、実体験に勝るものはありません。大自然で多くの体験をされた若々しい松永先生にスケールの大きさを感じました。

○東三河 小林尚美さん

木刀による剣道基本技稽古法はこの四月より級審査に取り入れられます。女子部会員も子供たちに指導ができる様に今日の講習に励みました。「竹刀は日本刀である」という観念を基とし木刀を使用して基本の習得に効果があるそうです。短い時間でしたが、「竹刀は日本刀である」「掛け手」に分かれ九本の基本を松下先生、東先生よりきめ細かなご指導を頂きました。女子部の益々の発展と会員の皆様が剣道を正しく、楽しく続けられる事を願っています。

いお考えだと共感しまし

○西三河 竹内幸子さん
昇段審査や世界大会のお話しから、
先生のお人柄全てが「思いやり」に
満ち溢れ、先生の人生はこの「惻隱
の情」が基盤にあるのではないかと
思いました。そこには自分に厳しく、
搖るぎない信念を持つておられる姿
を感じました。これから私たちの
使命は、このような先生のお考えを
しつかり受け止め、日本の文化、美
学、世界に誇れる武士道を、剣道を
通じて次世代へ伝えていくことだと
思いました。



生をお迎えして、「木刀による剣道基本技稽古法」の指導者講習会を開催いたしました。

この講習会は、級位審査実施要領改正に伴い、新しい級位審査が平成二十二年四月一日より実施されるということで、それに備えて開催したものです。参加者は、六市五町から剣道三段以上一二〇名の多くの指導者が受講いたしました。

尾野講師の説明は、受講者の気持

全剣連派遣講師による

第二回居合道講習会

前田 利和

平成二十一年十二月十九・二十日の両日、中村スポーツセンターにて、昨年に引き続いて第二回居合道講習会が開催されました。講習生は六十名（五段以上に三段以上の強化選手が参加）、熊本県の安永毅範士八段が、昨年に引き続いて講師を務められました。

安永先生は、伯耆流を澤山収蔵師に師事し、平成五年に居合道八段、同十三年に範士、同十八年に全剣連居合道委員に就任されています。講習は、昨年九月の全剣連中央講習指導要點の再確認、安永先生の講話、実技指導と二日間にわたってみっちりと行われました。

今年の講習における、心すべき教えを、次に書き留めておきたいと思います。

○「……し残しせず、……し切る」たとえば切り下しでは振り切つた後にはすでに次の動作が待つていて、振り切つていないと、残りの部分を

居合道だより

松岡 良高

◆本年度より、居合道審査規則が改正されました。これは全剣連の審査規則の変更に伴うものです。

変更点は、級位審査規則の実技改正であり、次のようにあります。

三・四級 札法作法と金剣連居合三本を指定する（木刀の使用を可とする）。

二級 札法作法と金剣連居合三本を指定する。

一級 札法作法と全剣連居合五本を指定する。

◆愛剣連居合同稽古会は、毎月最終土曜日午後一時より開催されています。現在は三十名を超える参加者がいます。段位には関係ありませんので、会員の皆さんの積極的な参加を希望します。会場については、行司予定にありますので、そちらをみて下さい。

◆本年度も、六・七・八段受験者の講習会を予定しております。多数参加いただいた、一人でも多くの合格

残したままか、残した部分を修正して次の技へつなぐしかない。「……し切る」との説明もあり、「君の家から山が見えるであろう、じっと山を眺めれば山が教えてくれる」という先師の昔の教えについても納得しました。

○「意識の中の無意識、無意識中の意識」
道場での日常的・意識的稽古時の「形」と、審査や演武として具現される「形」との整合性が百%になる稽古を希求すること。この辺りが昨年の講習にあつた「日常即居合」につながっているのではないかと再確認。先生の書かれたものの中に「居合修行は日常生活の一部で、特別なものではないはずです。刀を操作する人の手が、お茶を飲むその手と異なるはず有りませんから」という文章がある。またある師の「年二万本抜け そうすれば意識せずとも抜ける」という言もある。日割り計算すればたかが五十本強、しかしこれが週二回の稽古となれば二百本程、な

ら、二、三と行つていたが、左から一、二、三、四、五、六と順次右への説明があり、今回の講習の新発見であった。

○「一を学んで十を知る、十を学ん

かな不出来ない。抜く稽古ができるとも日常の立ち居振る舞いすべて居合と考えれば少しは修練につながる。修練しなければ証は得られないし、現れない。

○「反作用利用と力の伝達」
居合を習い始めたころ、「居合は豪快で優美であれ」と教わった。横一を抜く場合、右肩が前に左肩は後方に、斬り下しの刀は前方から下方に、体は後方から上方に、のごとくすべての動作に強く反対方向の意識を持つことによって、背筋の伸びた美しい姿勢が保たれる。前記の「……し切る」と合わせて、豪快優美な居合が現れる。

「力の伝達」については、斬り下げる初動は足裏より始まり、手の内指関節に至る全間接を順序よく、力は唐突ではなく、次第に入れるようにながつて、物打ちが敵に当たるときが最速となるようにすることを、強調された。

私の場合、斬り下し時の柄握りの指への力は、従来左右同時に小指から一、二、三と行つていたが、左から一、二、三、四、五、六と順次右へとの説明があり、今回の講習の新発見であった。

声を嗄らしてまで熱心に講習をいたいた安永先生、開講から閉講まで講習に参加いたいた県剣連の山本会長、勝股理事長をはじめ、各種の皆さん、全剣連、全剣連居合道委員長岸本千尋先生のご尽力にこちらから感謝申し上げますとともに、本講習会が次年度以降も継続されることを熱望致します。

「急」の中の「序破急」は、神の世界のことのように思われる。
○「大胆精妙」の「精妙」を学べ
○「序破急の序の中の序破急、破の中の序破急、急の中の序破急を考えよ」

で一に帰らん」
一とは根源である。根源に帰る勇氣を持てとの教えであった。

○「序破急の序の中の序破急を考えよ」
世界のことのように思われる。
○「大胆精妙」の「精妙」を学べ
○「序破急の序の中の序破急、破の中の序破急、急の中の序破急を考

おめでとう

剣道五段（二十一年四月十二日）

（枇杷島）

曾木祐寿(25)

近藤 大(26)

菅野博文(26)

小野敏史(29)

星野貴彦(30)

橋爪 章(33)

鈴村 桂(36)

尾崎哲雄(40)

島崎保広(43)

大谷宜生(46)

佐々木明男(50)

高田貴史(47)

佐原弥生(23)

長谷川善久(47)

小室知彦(51)

吉原弥生(23)

佐々木明男(50)

古川 恵(29)

山田 都(60)

剣道七段（二十一年四月三十日）

（京都）

瀧 順一(60)

中 久和(47)

居合道五段（二十一年五月三日）

（京都）

居合道五段（二十一年五月三日）

（京都）

居合道五段（二十一年五月六日）

（京都）

居合道五段（二十一年五月六日）

（京都）

居合道五段（二十一年五月六日）

（京都）

北浦 聰(31)

林 幸克(34)

宮本智行(49)

井出清昭(55)

佐藤文夫(60)

竹内 修(62)

近藤佳幸(39)

稻垣勝典(40)

富永 茂(44)

井上喜晴(49)

牧野孝夫(50)

杉浦正春(61)

近藤佳幸(39)

稻垣勝典(40)

重富大樹(31)

臼井伸成(34)

奥村基生(34)

清水康作(36)

馬場栄次(37)

毛利隆史(38)

宮田修二(39)

村田聰則(39)

森 修一(41)

佐藤 篤(44)

伊藤元壽(27)

坂崎泰裕(35)

檀原和則(44)

岩瀬あつし(48)

成田光明(51)

相良宣伸(61)

岩元江理子(33)

剣道五段（二十一年五月六日）

（京都）

平成22年度事業計画

財固注 爰知臘金造漣明

7月		全剣連・県剣連・地区剣連その他行事	場所	時間
1木	2金	○第35回日本学生剣道選手権大会(3~4日)	東京都 愛知県武道館	15:00 9:00
3水	4木	△東海地区剣道合同稽古会 △尾張剣道形講習・審査会(初~三段)	海潮一宮 柏原島	10:00 19:00
5木	6火	▲第4回愛知県女子剣道別選手権大会 △剣道合同稽古会	愛知県武道館 兵庫県 兵庫県	10:00 19:00
7水	8木	△第54回愛知県警察剣道大会 △尾張剣道形講習・審査会(10~11日)	名古屋市総合体育館	10:00 9:00
9木	10土	●合道六・七段審査会 △合道地区講習会	名古屋市総合体育館	10:00 9:00
11日	12月	▲第5回全日本剣道競技対抗年刊記念大会・新規会 △尾張剣道形講習・審査会(初~三段)	名古屋市総合体育館	10:00 9:00
13火	14水	△新規会全日本剣道競技対抗女子剣道競技大会	東京都	
15木	16金	●第27回愛知県剣道道場対抗剣道大会	北	
17土	18日	※全国七大学総合体育大会剣道大会 △各大学剣道形講習・審査会(初~三段)	中村 海戸市体育館 豊橋 豊田市武道館	9:00 9:00 9:00 9:00
19日	20火	▲剣道四・五段審査会 △各古屋剣道形講習・審査会(初~三段) △東三河地区形講習・審査会(初~三段)	中村 海戸市体育館 豊橋 豊田市武道館	9:00 9:00 9:00 9:00
21水	22木	△平成22年度玉置高等学校剣道部大会(24~25日)	東京都 府中市	
23金	24土	○平成22年度全日本少年剣道競技大会(24~29日)	東京都 府中市	
25日	26月	△愛知県剣道公認審査会 △尾張剣道実技審査会(初~三段) △名古屋剣道実技審査会(初~三段)	日本ガイシ会場 尾西市体育館 春日井市総合体育館	9:30 9:00 13:00
27火	28水	△第5回日本少年剣道競技大会(27~28日)	東京都 豊洲	
29木	30金	●第64回愛知県中学校総合体育大会 △合道会・剣道会同稽古会	名古屋市総合体育館 春日井市総合体育館	13:00 10:00
31土	31日	※愛知県柔道高等専修体育大会競技大会	日本ガイシ会場	

月	全剣道・県剣連・地区剣連その他行事	場所	時間
1火			
2水	3木 ▲ 女子剣道講習会（審査会）	日本ガイシ第3	9:30
4金	5土 ▲ 热田神宮神納大会（雨天中止） 東海地区剣道合同稽古会	神宮境内 日本ガイシ第3	13:30 15:00
6日	※第33回かきつばた杯女子剣道大会 ※第47回中部地区業界団体剣道大会	加茂市武道館 小牧運動公園	9:00
7月	7月 ▲ 剣道合同稽古会 8火	枇杷島	19:00
9水			
10木			
11金			
12土	12土 ▲ 第26回愛知県家庭婦人剣道大会 ▲ 第23回全国健康福祉祭選手選	笠置 “	10:00
13日	13日 ▲ 第38回全日本剣道選手権大会黒予選会 ▲ 第29回日本大学女子剣道選手権大会選手選 ※第35回東海学生剣道新人選手権大会 千種 ※第35回新潟女子学生剣道新人選手権大会 “	枇杷島 “	10:00
14月			
15火			
16水			
17木			
18金	19日 ○ 第19回杖道中央講習会（19・20日）勝浦市 ※第37回新潟県高等学校剣道大会（19・20日）枇杷島	勝浦市 枇杷島	13:00
20日	▲ 第33回愛知県居合道別選手権大会	日本ガイシ第3	10:00
21月	21月 ▲ 剣道合同稽古会	枇杷島	19:00
22火	23水 △ 愛知県女子剣道稽古会	豊川市武道館	10:00
24木			
25金	26土 ● 居合道六・七段審査会 ● 居合道地区講習会（少年）見選考会 ● 第65回国体・地区合同稽古会	熱馬県 郡山県 愛知県武道館 居合道	10:00 13:00
27日	※第39回東海地区創立大会体育大会剣道競技 中		
28月			
29火			
30水			

月	場所	時間	
全劍連・県創進・地区創進その他行事	東京都		
1 土 ●剣道八段審査会	知多・半田 西三・鶴城 西三・時賀高校	10:00 10:00 13:30	
※第64回県高校柔道部予選会(個人)	東京都		
2 日 ●剣道八段審査会(2~5回)	知多・半田 東京都	10:00	
●剣道八段審査会(団体)	東京都		
※第64回県高校柔道部予選会(団体)	東京都		
3 月 ●居合道八段審査会	東京都	9:00	
●杖道・刀道指導者弓道審査会	東京都		
△東三河剣道講習・審査会(初~三段)	伊那市		
4 4月 △尾南剣道講習・審査会(初~三段)	東京都		
5 5月 △尾南剣道新技術審査会	東京都		
6 木 ●剣道指導者弓道審査会	東京都		
7 金 △第64回県高校柔道部予選会(個人・団体)	尾張・猿島郡 名北・東 西三・鶴城	10:00 14:00 14:00	
※第64回県高校柔道部予選会(団体)	東京都		
8 金 △第64回県高校柔道部予選会(個人・団体)	東三・豊島・高松 茅野・みよし 名北・東	10:00 9:00 10:00	
※第64回県高校柔道部予選会(団体)	東京都		
9 9月 △西三河剣道講習・審査会(初~三段)	東三河剣道技術審査会(初~三段)		
△東三河剣道講習・審査会(初~三段)	伊那市		
※第64回県高校柔道部予選会(団体)	東京都		
10 月	名西・中	10:00	
11 火	12 水		
13 木 △二府二県競技剣道大会	愛知県武道館		
14 金	15 土 ●剣道七段審査会	佐世保鳥 東京都	
●第1回女子審査講習会(15・16日)	佐世保鳥		
16 日 ●剣道八段審査会	佐世保鳥 安城市体育館	9:00	
△西三河剣道技術審査会(初~三段)	中村		
※第57回東海学生剣道選手権大会	○		
第2回東海女子学生剣道選手権大会	○		
17 日 ▲剣道合同古会	柏原鳥	19:00	
18 火	19 水		
20 木	21 金		
22 土 △第64回愛知県高校柔道(個人)	稲永・愛知県武道館	10:00	
●剣道指導者講習会(云々達)	○		
24 月	25 火		
26 水	27 水		
28 木 △愛知県女子剣道稽古会	独立行政法人	10:00	
29 土 ●第5回女子剣道講習会(29・30日)	勝浦市		
▲理事・評議員会	○		
△会員道・杖道会同稽古会	愛知県	13:00	
30 日 △第26回愛知県杯奪健道大会	西尾市	10:00	
31 月	柏原鳥	10:00	

4月	全剣道・県剣道・地区剣道その他行事	場所	時間
1本	日本ガイシ第3	京都	9:00
2金	▲剣道六・七段女子受審者講習会	東京・京都	9:30
3土	◆第5回創造日本中央講習会(3・4日) ▲剣道六・五段受審者講習会	愛知県武道館	9:30
	▲剣道八段受審者講習会	日本ガイシ第3	15:00
4日	▲剣道六・七段受審者講習会	東京	9:30
5月	▲剣道合同稽古会	柏原島	19:00
6火	7水		
8木	▲剣道六・七段女子受審者講習会 ▲教師手書き記試験	日本ガイシ第3 東京・神戸・福岡	9:00
10土	▲剣道八段受審者講習会	愛知県武道館 江戸川市民体育馆	9:00
	△尾張剣道形講習・審査会(初～三段)		
11日	▲剣道四・五段審査会 △尾張剣道形講習・審査会(初～三段)	柏原島 弘富・日進	9:00
12月			
13火			
14水			
15木			
16金	▲剣道六・七段女子受審者講習会	日本ガイシ第3	9:00
17土	▲剣道八段受審者講習会	愛知県武道館	9:00
18日	●第8回全日本選抜剣道八段優勝大会	中村	9:30
19月	▲剣道合同稽古会	柏原島	19:00
20火			
21水			
22木	△愛知県男女剣道稽古会	日鐵体育馆	10:00
23金	▲剣道六・七段女子受審者講習会	新日本体育館	9:00
24土	▲尾張剣道八段受審者講習会 △合宿道・扶道合同稽古会	愛知県武道館 柏原島 篠橋	13:00
	△名古屋剣道形講習・審査会(初～三段)		
25日	▲第65回国体(成年)県選考会 △名古屋剣道実技審査会(初～三段)	富貴島 弘富・江南 霧島	10:00 9:00
26月			
27火			
28水	●第58回全日本都道府県剣道優勝大会 △剣道六段優勝審査会	大阪市 東京・京都 東京	10:00
29木	※第49回全国剣道競争大会(国体種目審査会)	東京	
30金	●剣道七段審査会	京都	

1

道七段（二十一年八月二十二日）	上山敏広(36)	藤村英生(42)	西地治美(37)	池谷みゆき(49)
道六段（二十一年八月二十三日）	萩原 裕(42)		(福岡)	八代尚也(26)
合道五段（二十一年九月二十七日）	酒井佑記(29)		(福岡)	羽佐田高弘(28)
(露橋)	鈴木章博(33)			渡邊真和(32)
酒井寛文(28)	安井和幸(38)	山口貴史(32)	筒井幹児(35)	浅野信一郎(39)
ロビンソンボイド・グレゴリー(37)	石井哲也(50)		岩越伸智(50)	中根正道(40)
道七段（二十一年十一月十四日）	眞茅益夫(63)		今泉重紀(50)	笠瀬貞幸(61)
(枇杷島)	羽多野剛(70)		山本昌生(62)	上村美実(23)
三尾吉見(49)	辻 文子(84)		高橋久子(46)	鈴木 修(60)
平松俊三(54)	越前谷曜子(58)			篠瀬貞幸(61)
日高俊次(54)	北村真一(48)			羽多野剛(70)
上藤 光(55)	劍道八段（二十一年十一月二十四日）			辻 文子(84)
稻垣 章(60)	(東京)			辻 文子(84)
伊藤 太(60)	劍道六段（二十一年十一月二十五日）			高橋久子(46)
熊本千尋(61)	(東京)			越前谷曜子(58)
田中和治(62)	荒木輝彦(38)			北村真一(48)
杉本吉弘(69)	曾田 剛(33)			北村真一(48)
佐久間重徳(73)	加藤佳之(35)			劍道六段（二十一年十一月二十五日）
道六段（二十一年十一月十五日）	樋崎 昇(39)			(東京)
(枇杷島)	浜崎高宜(41)			
浦門 剛(31)	松井忠博(46)			
古田久晴(38)	内藤基善(48)			
野田憲司(40)	太田正彦(50)			
大脇崇浩(41)	塚下和夫(55)			
大脇健一朗(42)	鈴木栄一(59)			
上田剛裕(41)	田中和治(62)			
鈴木正行(40)	劍道教士（二十一年十一月二十七日）			
大角隆二(42)				
芳賀慎吾(46)				
石橋一雄(50)				
浅井 保(57)				
恩田 昇(59)				
神戸信夫(57)				
岩下陽子(41)				

井西利之(38)	菊池雅樹(41)
杉江大典(42)	山崎美明(45)
田口寛人(49)	酒井武信(51)
前田徹也(52)	高木由人(53)
一柳広治(53)	秋山一之(57)
田代秀幸(58)	山田次男(61)
中西庄藏(62)	松元正信(64)
米崎秀人(65)	一ノ瀬卓也(81)
坂本紀志代(68)	居合道鍊士(二十一年十一月二十七日) (東京)
居合道五段(二十二年一月十一日)	居合道鍊士(二十一年十一月二十七日) (東京)
中村俊介(30)	小川 豊(58)
池田美千子(49)	(岩倉)
剣道八段(二十二年五月一日)	(京都)
倉成健治(47)	(京都)
剣道八段(二十二年五月一日)	(京都)
堀山健治(56)	(京都)
剣道範士(二十二年五月六日)	(京都)
大嶽將文(63)	(京都)



平成22年度事業計画

財團法人 愛知県剣道連盟

1月		全剣連・県剣連・地区剣連その他行事		場所		時間
1 土	2 日					
3 木	4 金	▲県剣連古物め(剣・盾・杖)	中	13:00		3月
5 日	△西三河剣道実技審査会(初～三段)	知立市福祉体育館	9:00	4 火		
6 木	▲剣道合同稽古会	枇杷島	19:00	5 水		
7 金				6 水		
8 土				7 木		
9 日	▲県剣連古始め(剣・盾・杖)	常滑	10:00	8 金		
10 月	※名北文部高校1年生剣道大会	東	10:00	9 木		
	※名南文部高校1年生剣道大会	中	10:00	10 土		
11 土				11 火		
12 日	※第18回東海学連剣道大会	枇杷島		12 水		
13 月				13 木		
14 火				14 金	●剣道六・七段審査会	東京都
15 水				15 土	●剣道地区講習会(15・16日)	東京都
16 木				16 木		
17 金				17 金	▲居合道講習会(級～五段)	岩倉総合
18 土	▲居合道講習会(金・剣道・18・19日)	中村		18 火		10:00
19 日				19 水		
20 月				20 木		
21 火				21 金		
22 水				22 土	※第11回高校南北剣道選手権大会	枇杷島
23 木				23 日		
24 金				24 月		
25 土				25 火		
26 日				26 水		
27 月				27 木		
28 火				28 金	▲居合道・杖道合同稽古会	常滑
29 水				29 土	▲居合道・杖道合同稽古会	常滑
30 木				30 日	▲剣道称号選考会	9:30
31 金					※第55回中部日本剣道大会	9:00
					西尾市総体	
						31 月

各地区自主練習開催日 名古屋...毎月第2月曜日・第4月曜日(19'00) 霧橋
尾南...毎月第1火曜日(19'00) 東海市体育館

國事未詳

会場	開催日	開催地	開催内容	主催・後援	備考
全剣道・県剣道・地区剣道その他行事 場所 時間	会期	会場	開催地	開催内容	主催・後援
1 日 東三河剣道技術審査会(初～三段) 静岡市立武道館 9:00	1水	1水	1水	1水	1水
2月 ▲剣道合同稽古会	2木	2木	2木	2木	2木
3火 ○第57回全国高等学校剣道大会(3～6日) 名護市 9:00	3金	3金	3金	3金	3金
4水	4木	4木	4木	4木	4木
5木	5木	5木	5木	5木	5木
6水	6水	6水	6水	6水	6水
7土 ▲東海地区剣道合同稽古会	7土	7土	7土	7土	7土
△尾南剣道形講習会 審査会(初～三段)	7土	7土	7土	7土	7土
△西三河剣道形講習会 審査会(初～三段)	7土	7土	7土	7土	7土
△西三河地区学校体育大会(9～10日) 豊田市 9:00	7土	7土	7土	7土	7土
9月 湾岸東海中学校体育大会(9～10日) 三重県	9月	9月	9月	9月	9月
10火 ○第5回全国教職員剣道大会	10火	10火	10火	10火	10火
11水	11水	11水	11水	11水	11水
12木	12木	12木	12木	12木	12木
13金	13金	13金	13金	13金	13金
14土	14土	14土	14土	14土	14土
15日	15日	15日	15日	15日	15日
16月 ▲剣道合同稽古会	16月	16月	16月	16月	16月
△愛知県警察少年剣道大会	16月	16月	16月	16月	16月
△尾南剣道形講習会 審査会(初～三段)	16月	16月	16月	16月	16月
△西三河地区講習会 審査会(初～三段)	16月	16月	16月	16月	16月
△西三河地区学校体育大会(21～22日)	16月	16月	16月	16月	16月
△高知県剣道七段審査会	16月	16月	16月	16月	16月
20木 ○第33回全日本実業団剣道大会	20木	20木	20木	20木	20木
▲居合道伝達講習会	20木	20木	20木	20木	20木
21火	21火	21火	21火	21火	21火
22水	22水	22水	22水	22水	22水
23木 ▲居合道講習及び審査会(級～五段)	23木	23木	23木	23木	23木
24金	24金	24金	24金	24金	24金
25土 ▲居合道、杖道合同稽古会	25土	25土	25土	25土	25土
26日 ○第39回全日本女子剣道選手権大会	26日	26日	26日	26日	26日
△尾崎剣道形講習・審査会(初～三段)	26日	26日	26日	26日	26日
△第40回東海中学校選手権大会(22～24日)	26日	26日	26日	26日	26日
△尾崎剣道形講習及び審査会(初～三段)	26日	26日	26日	26日	26日
△西三河剣道技術審査会(初～三段)	26日	26日	26日	26日	26日
△全三河高等学校剣道大会	26日	26日	26日	26日	26日
23月	23月	23月	23月	23月	23月
24火	24火	24火	24火	24火	24火
25水	25水	25水	25水	25水	25水
26木	26木	26木	26木	26木	26木
27金	27金	27金	27金	27金	27金
28土 ▲剣道格闘選考会	28土	28土	28土	28土	28土
△居合道、杖道合同稽古会	28土	28土	28土	28土	28土
29日 ●剣道六段審査会	29日	29日	29日	29日	29日
●剣道六段審査会	29日	29日	29日	29日	29日
△第62回丸井青年大会	29日	29日	29日	29日	29日
30月	30月	30月	30月	30月	30月
31火	31火	31火	31火	31火	31火

平成22年度事業計画

財團法人 愛知県剣道連盟

2月		場所	時間
全剣連	県剣連・地区剣連その他行事		
1 火			
2 水			
3 木			
4 金			
5 土	▲東海地区剣道合同稽古会	愛知県武道館	15:00
6 日			
7 月	▲剣道合同稽古会	枇杷島	19:00
8 火			
9 水			
10 木			
11 金	※愛知県高専系高等学校体育大会剣道大会 中	愛知県武道館	10:00
12 土	※愛知県武道館少年剣道大会 (12・13日)	愛知県武道館	
13 日			
14 月			
15 火			
16 水			
17 木			
18 金			
19 土			
20 日	▲村道講習及び審査会 (級~五段)	豊橋市武道館	10:00
21 月	▲剣道合同稽古会	枇杷島	19:00
22 火			
23 水			
24 木			
25 金			
26 土	▲居合道・杖道合同稽古会	枇杷島	13:00
27 日			
28 月			

...每月第1火曜日(19:00) 東海市体育館

愛知県剣道連盟

開催日	開催地	開催場所	開催時間
1月 剣道	県道合同稽古会	柏原島	19:00
2月	△第58回全日本剣道選手権大会 △東三河剣道形講習・審査会(初~三段)	東京都 下五井体育館	9:00
3月	●第59回全日本剣道手組み大会	中村	9:00
4月	△道行八段受講者講習会 △県高校新入体育大会支部予選会(個人) △県高校新入体育大会同稽古会	東京都 愛知県立武道館 名古屋・天白	9:00 15:00 14:00
5月	▲剣道六・七段女子受講者講習会 △道行八段受講者講習会 △東海地区剣道同稽古会	東京都 豊橋市 名古屋・鶴城	9:00 10:00 13:30
6月	●県高校新入体育大会支部予選会(団体) △県高校新入体育大会支部予選会(個人) △県高校新入体育大会支部予選会(団体)	東京都 尾張・岐阜 名古屋・天白	10:00 10:00 10:00
7月	※県高校新入体育大会支部予選会(団体) △県高校新入体育大会支部予選会(個人) △県高校新入体育大会支部予選会(団体)	東京都 豊橋市 名古屋・天白	10:00 10:00 10:00
8月	△愛知県女子剣道稽古会	中村	10:00
9月	△愛知県女子剣道稽古会	中村	10:00
10月	△道行八段受講者講習会	柏原島	19:00
11月	○第99回全国青年剣道大会(13・14日)	東京都 愛知県武道館	9:00
12月	●剣道六段審査会 ○第99回全国青年剣道大会(13・14日) △道行八段受講者講習会	柏原島 名古屋・岐阜市 名古屋・岐阜市	19:00 19:00 19:00
13月	●剣道六段審査会 ○第99回全国青年剣道大会(13・14日) △道行八段受講者講習会	柏原島 名古屋・岐阜市 名古屋・岐阜市	19:00 19:00 19:00
14月	○第99回全国女子学生剣道優勝大会 △東三河剣道実技審査会(初~三段)	岐阜市 岐阜市	9:00 19:00
15月	●居合道六・七段審査会 ○第99回全国女子学生剣道優勝大会 △東三河剣道実技審査会(初~三段)	東京都 岐阜市 岐阜市	9:00 9:00 9:00
16月	●居合道六・七段審査会 ○第99回全国女子学生剣道優勝大会 △東三河剣道実技審査会(初~三段)	東京都 岐阜市 岐阜市	9:00 9:00 9:00
17月	●居合道六・七段審査会 ○第99回全国女子学生剣道優勝大会 △東三河剣道実技審査会(初~三段)	東京都 岐阜市 岐阜市	9:00 9:00 9:00
18月	●居合道六・七段審査会 ○第99回全国女子学生剣道優勝大会 △東三河剣道実技審査会(初~三段)	東京都 岐阜市 岐阜市	9:00 9:00 9:00
19月	●居合道六・七段審査会 ○第99回全国女子学生剣道優勝大会 △東三河剣道実技審査会(初~三段)	東京都 岐阜市 岐阜市	9:00 9:00 9:00
20月	●居合道六・七段審査会 ○第99回全国女子学生剣道優勝大会 △東三河剣道実技審査会(初~三段)	東京都 岐阜市 岐阜市	9:00 9:00 9:00
21月	●居合道六・七段審査会 ○第99回全国女子学生居合道大会 △居合道五段審査会	東京都 岐阜市 岐阜市	9:00 9:00 9:00
22月	●居合道五段審査会 △西三河剣道形講習・審査会(初~三段)	東京都 岐阜市 岐阜市	9:00 9:00 9:00
23月	※愛知県高校新人体育大会(団体)	東京都 東京都 東京都	10:00 10:00 10:00
24月	●道行八段審査会 ●教士・鍛士称号審査会	東京都 東京都 東京都	10:00 10:00 10:00
25月	●道行八段審査会	東京都 東京都 東京都	10:00 10:00 10:00
26月	●道行八段審査会	東京都 東京都 東京都	10:00 10:00 10:00
27月	●道行八段審査会 △居合道・杖道合同稽古会	東京都 東京都 岐阜市	10:00 10:00 13:00
28月	※愛知県高校新人体育大会(個人) △西三河剣道形講習・審査会(初~三段) △22年度昇級柔道少年少女田径交流大会 △22年度昇級柔道少年少女田径交流大会	岐阜市 岐阜市 岩倉市	9:00 9:00 岩倉市合
29月			30:00

3月		全剣道・県剣道・地区剣道その他行事	場所	時間
1火	2水			
3木				
4土	5日	○第14回全日本柔道同女子剣道大会 東京都		
6日	△第5回東海四県対抗剣道大会 静岡県 △第4回東海四県対抗居合道大会 ※第49回東海私立大学剣道選手権大会 横浜市	枇杷島	19:00	
7月	8火	▲剣道合同稽古会	枇杷島	
9水				
10木				
11金	12土	▲理事・評議員会 ※全日本柔道同友剣道大会(12・13日) 中村		
13日				
14月				
15火				
16水				
17木		△愛知県女子剣道稽古会	ハクアリーナ横浜	10:00
18金				
19土				
20日	▲第42回愛知県春季少年剣道大会	福永	10:00	
21月				
22火				
23水				
24木				
25金	○第33回全日本少年剣道大会(26・27日) 兵庫県 △居合道・杖道合同稽古会 露橋		13:00	
26土				
27日	○第20回全国高等学校剣道選手権大会(27・28日) 春日井市総体			
28月				
29火				
30水				
31木				

剣道・居合道・杖道

平成16年6月22日(改定)
(財)愛知県剣道連盟

段・級	審査料	登録料
8～2級	1,000円	1,900円
1級	1,100円	2,500円
初段	2,000円	5,200円
式段	2,200円	6,100円
参段	3,100円	8,900円
四段	3,800円	11,000円
五段	4,800円	17,000円
六段	11,000円	37,200円
七段	14,000円	60,100円
八段	17,000円	87,200円
称号		
鍊士	17,400円	49,000円
教士	25,000円	70,000円
範士		105,000円

※審査料には、各地区事務手数料・傷害保険料等が含まれております。
※審査日前日までに満七十歳になつた方は、登録料半額
※一級受験に際し、加盟金(終身)5,000円を納入して、愛知県剣道連盟に加盟し
なければなりません。

書籍販売価格表

*剣道の訓	300円	杖道試合・審判規則／同細則	350円
*「日本剣道形解説書」の手引き	300円	全日本剣道連盟「杖道」解説書	450円
日本剣道形解説書(全剣連)	200円	*愛劍連設立【50周年記念誌】	3,000円
剣道指導要領	2,800円	全剣連五十年史	3,000円
剣道試合・審判規則／同細則	350円	剣道の歴史	3,500円
剣道試合・審判・運営要領の手引き	150円	剣窓スペシャル	1,000円
剣道・居合道・杖道		DVD木刀による剣道基本技稽古法	3,500円
称号・段位審査規則／同細則	350円	DVD日本剣道形(日本語版)	3,000円
剣道講習会資料	500円	DVD居合(日本語版)	4,000円
木刀による剣道基本技稽古法	500円	ビデオ杖道(日本語版)	4,000円
剣道授業の展開	600円	*愛劍連バッヂ	500円
竹刀及び剣道具規格	350円	剣道人バッジ大ネジ(全剣連)	1,500円
日本剣道形解説書(英語版)	900円	小ネジ(全剣連)	1,000円
剣道社会体育教本(改訂版)	2,100円	大タック(全剣連)	1,600円
剣道医学Q&A(第2版)	2,100円	小タック(全剣連)	1,100円
全日本剣道連盟「居合」解説書	200円	男子審判用ネクタイ	2,000円
*居合道の訓(愛劍連)	500円	女子審判用ネクタイ	1,500円
居合道試合・審判規則／同細則	350円	{消費税込価格}	

*書籍販売等については県連盟事務局又は地区剣連事務局にお問合せ下さい。

参
与
相談役
副会長

水水太加木坂牧近伊秋青翁池松濱鈴森杉富菅和大小山野谷田藤本田野藤藤田山長内本田木田山田沼田脇栗本八徳吉信三平勁宗森定良秀修健孝孝幸伊正七重郎正郎雄夫郎登助郎治男明夫武作一力雄夫夫功郎生夫

理 副理
事理事長

青光古牧吉高白林安尾渡勝瀧水東松日水細伊丸細渡山永賀野原山井部野邊股野下野谷川藤山田並幸萬武辰潤孝邦秀博寿順日明隆好一清鍊光勉美賢美一一夫利之香彦一隆男房夫助昌彦司郎直

評監
議員事

堀手山深大新田東長久山安上寒久仲山松内中熊山北大松黒祝東市塩山嶋田谷嶋美中良保崎保北竹田島本本田川澤口村嶽岡川川谷健道政昌多邦輝良武多加鞆富政允利武治洋昌將良泰要一武治雄晴司夫廣志美司史尚正也雄充之園幸夫彦二宏豊文高彦司良利厚

事務局

小玉牧竹北愛知県剣道連盟
島木野内村好十康子子翠惠豊盟
田東東藤牧稻畠永大榎村坂野吉山井田田本彰朱由彰孝隆美義鐘大美子一夫悟吉幸操弘司

広報「観の眼」第三十四号
平成二十二年七月一日発行

財団法人 愛知県剣道連盟

〒456-0005
名古屋市中村区十三町十一番
二十二号

電話(052)481-1009
FAX(052)481-1009
一〇〇九五

題字・故竹田弘太郎名誉会長